

2025 年度事業報告及び会員動静

本倶楽部は、国際親善・交流ネットワーク形成の基礎として、国際親善を増進し、併せて会員相互の親睦を厚くし、知識の交換を図ることを目的としている。この趣旨に沿うよう以下の事業を実施した。

[I]実施事業

1. 人材育成事業

内外の人材育成を目的とし、信頼できる留学支援制度を通じた支援、助成活動に取り組んできた。

合計件数 : 14 件 合計金額 : 79,284,900 円

2. 助成事業

国際的相互理解促進のため国際関係諸問題の研究補助、国際会議並びに国際親善に寄与する学術研究、学術会議等内外人の国際文化活動、倶楽部の助成活動の目的に沿ったプロジェクトに対する助成を実施した。

合計件数 : 24 件 合計金額 : 49,500,000 円

(上記、1、2の対象プロジェクト、助成先及び寄付先の内容は、添付附属明細書を参照。件数と金額は、理事会承認に基づく。)

3. 国際親善事業

(1) 家族会

海外賓客も参加して行われる家族が集う夕食会。国際交流の促進に貢献している。

3月 28日

6月 26日

9月 26日

11月 27日

(2) 国祭日祝賀会

内外外国人との国際親善を図るため開催。

2月 18日 天皇誕生日祝賀会 (中山理事長乾杯)

7月 7日 米国独立記念日祝賀会 (元駐日米国臨時代理大使御来場・乾杯)

11月 17日 英国王誕生日祝賀会 (駐日カナダ大使御来場・乾杯)

(3) 月例晚餐会・国際親善

交流の定例会として、例年は7、8月を除く毎月1回理事会後に開催している。

(計10回実施)

(4) 内外大使、各国在住者、有識者との意見交換会

内外関係の情報(知識)の交換のために、内外大使をはじめ有識者との意見交換会を、計50件実施した。

(5) 各種研究会、講演会、国際会議

内外関係の情報（知識）の交換のために、経済、文化、芸術に係る研究会等を、計3件実施した。

4. 学術交流事業

講演午餐会を毎月（除く7月・8月）開催、その分野の専門家を招聘し、有益なる学説や意見の聴取、或いは国際情勢についての知識を深める場として活用した。

（各月の講演者及び演題は添付附属明細書を参照。）

[III]その他事業

1. 不動産賃貸事業

2025年度のテナント契約更改は3社であり、概ね現状維持以上で 契約更改の合意が得られた。これとは別に退去2社、入居2社の動きがあり、成約ベースで年度末空室率は18.25%である。更に誘致活動を活発化させていく必要があるが、今年度夏季以降、ようやくマーケットの回復が見られてきている。

2. 国際文化交流事業

(1) 芸術鑑賞会

文化を通じた国際親善・交流を図るため、オペラ、歌舞伎、文楽、バレエの鑑賞を行った。

(2) 各種交流会

日本と海外の文化交流と相互理解の促進を図るために、新年会、忘年会、ワインパーティー、アウトティングを開催している。

(3) 各種競技会

囲碁、将棋、ゴルフ、ビリヤード、ブリッジの同好会を中心にレッスンやトーナメントを通して会員相互の親睦、国際交流の輪を広げた。又、競技会を通じた他のクラブとの交流にも努めた。

(4) 図書蒐集

蔵書の充実により、会員の利便性の向上を図った。

（上記(1)の実施状況及び(2)については、添付附属明細書を参照。）

3. 会員事業

(1) 海外の提携クラブとの交流の深化

相互利用協定を締結している 37 の外国クラブとの間の国際親善を深化させた。

(2) 会員間の親睦を図る場として、引続き食堂やゲーム室、その他の施設の充実を図った。

(3) 倶楽部会報

2、4、6、8、10 及び 12 月号、計 6 号を発行した。

(4) 会員専用ホームページ

会員への情報提供サービスとして、倶楽部運営についての通知や訃報を会員専用のホームページに掲載した。

(5) 著者懇談会

著者を招き、会員との間で著作に係るエピソードや質問等意見交換の場として懇談会を開催した。

3月24日・10月9日開催（添付附属明細書を参照）

(6) 歴史的資料収集

図書室歴史資料コーナーに、新たに二つの資料「東京倶楽部歴代役員一覧表～創設期から現代まで」、および「JWM紙に掲載された東京倶楽部～創設期から明治四二年まで」を置いた。

また、これまで収集した東京倶楽部の歴史情報をもとに会報 8 月号から「史料を通じてみる東京倶楽部の歩み」（連載）を会報別冊としてお届けしている。

更に、2019 年まで倶楽部の歴史に関する資料収集活動の一環として行ってきた会員へのインタビューを再開した。

(7) スマートフォン講習を（公社）シルバー人材センターと提携して、7月7日～31日の期間で行った

(8) 会員動静（12月31日現在）

名誉会員	2名	退会会員	15名
終身会員	138名	新入会員	19名
居住会員	503名		
(除く終身会員)			
計	643名		
不在会員	111名		

[III]その他の活動

1. 総会、理事会

- ・ 定時会員総会 2月27日
- ・ 理事会 毎月（除く7、8月）第3水曜及び2月27日総会後に開催
- ・ 臨時理事会 6月4日、及び12月3日に開催。

2. 各種委員会活動等

- ・ 延べ39回開催（電磁的開催を含む）

3. 定款の改訂

2月の定時会員総会の承認を経て、総会資料の電子提供制度の導入、ウェブサイト上で行う電磁的議決権行使制度の導入、そして総会開催時期の柔軟化の三点について定款の改訂が決定された。2026年の定時会員総会より施行される。

4. 倶楽部ハウスの改修

倶楽部ハウスは、8月9日（土）から17日（日）までの夏季休館中及びその後の休館日を利用して改修工事を実施した。夏季改修工事では、屋上及び地下の熱源機器更新の第二期工事として、屋上の熱源機器の大型チラーへの更新及び地下の氷蓄熱槽を撤去した。また二階から四階の空調器17台のうち、経年劣化した8台について更新・整備を行った。さらに、各階の内部床・壁・天井、そして扉などを補修し、整備を行った。秋の改修では、電気・空調システムの効率化のため中央監視装置の更新、一階ロビー及び二階天井の照明のLED化、そして駐車場管制設備の修繕工事を行った。

以上